

西ケープ州治安情報

【2023 年 10 月～12 月】

在ケープタウン領事事務所

1 西ケープ州における犯罪傾向

- (1) 当該期間は観光シーズンであり多くの外国人短期渡航者が訪れるが、当地に不慣れで土地勘がない渡航者が犯罪に巻き込まれるケースが散見された。(以下 3 (2) 参照)
- (2) ギャングに関連した銃撃事件等は以前より劣悪な状況が継続しているが、特に抗争が激化する状況が見られた。(以下 3 (1) 参照)

2 邦人被害情報

在ケープタウン領事事務所管轄地域（西ケープ州）の 2023 年 10 月～12 月における邦人に対する被害の報告件数は 5 件であった。【】内は地域名。全てケープタウン市内）

- (1) 【幹線道路 N2 (Mowbray 付近)】10 月 2 日 11 時頃、邦人が空港からレンタカーで幹線道路 N2 をケープタウン市中心部方面へ走行中、前方走行中の大型トレーラーが横転し、車両複数台が絡む事故に巻き込まれた。幸い邦人の車両は軽い接触程度、邦人は軽度の頭痛を伴う程度だった。なお、直接事故に関係ないものの、当日 N2 上では大規模な抗議行動により渋滞が発生しており、当領事事務所から事前の注意喚起が発出されていた。
- (2) 【Green Point】11 月 4 日 17 時頃、邦人が Green Point 地区の Helen Suzman Blvd (Virgin Active Green Point 付近) を歩行中に、2 人組の若い男による強盗被害に遭った。男らは凶器としてレンガを所持し、スマートフォンを渡すように脅してきた。邦人は抵抗したことでスマートフォンは盗られなかったものの、身に付けていた帽子とサングラスを奪われた他、抵抗した際に転倒し両足と腕に擦り傷を負った。
- (3) 【Cape Town CBD (Central Business District 以下同)】11 月 10 日 16 時頃、邦人 2 名が Adderley Street を歩行中、ズボンの前ポケットにスマートフォンを入れていたが、物売り風の男が商品を執拗に押しつけつつ、邦人との距離を詰めてきた。邦人は物売りを拒否しその場を離れたが、その間にスマートフォンをポケットから抜き取られた。
- (4) 【Cape Town CBD】12 月 13 日 18 時から 20 時の間、邦人 2 名がケープタウン市中心部にある有料駐車場 Riebeeck Square Parking Lot に駐車していたところ、車上狙いの被害に遭った。邦人は後部座席の足下の見えにくい場所にリュックを置き、車を離れたが、数時間後に車に戻ったところ、後部座席の窓が割られ、運転免許証等が入ったリュックが無くなっていた。
- (5) 【Cape Town CBD】12 月 17 日 23 時頃、邦人が帰宅するために手配した Uber の車両に乗り込んだ直後、邦人が乗り込んだ側と反対のドアを面識の無い男に突然開けられ、邦人が手に持っていたスマートフォンを強奪された。

3 凶悪事件等の発生情報 ※主要な事件を抜粋 (【】内は地域名。全てケープタウン市内)

(1) 殺人

- ア 【 Mfuleni 】 10 月 3 日 15 時頃、住宅に突如武装した 6 人が押し入り銃を乱射、男 3 名が死亡した。死亡した男は麻薬の売人で知られており、麻薬組織の抗争によるものと見られている。
- イ 【 Hout Bay 】 10 月 7 日夜間、Mandela Squar 地区の小屋にて銃撃があり男 4 名が死亡した。同地区では 1 ヶ月前にも同様の事件で 4 名が射殺されているが詳細は公表されていない。
- ウ 【 Nyanga, Manenberg, Hanover Park, Lavender Hill 】 10 月 14 日から 15 日にかけて、複数の地区でギャング同士の抗争に伴う銃撃事件が多発し、合計 10 名が死亡した。ケープタウン市の発表によると、特に抗争が激化した 2 時間の内に 58 件の銃撃事件があり、170 発以上の発砲が確認されたとのこと。
- エ 【 Gugulethu 】 12 月 31 日早朝、乗降するために路上に停車していた車輛がドライブバイシューティング（走行中の車両から銃器を発砲する手口）による複数の銃撃を受け、3 名が死亡、1 名が重傷を負った。ギャングによる犯行と見られている。

(2) 強盗

- ア 【 Nyanga 】 11 月 3 日 14 時頃、ケープタウン国際空港へ到着した米国人旅行者が、空港でレンタカーを手配し滞在先の Simon's town へ向け出発。ナビゲーションとしてスマートフォンのマップアプリを使用した。幹線道路 N2 の渋滞により同アプリ上で提示された Nyanga 地区内を経由する迂回路を走行。同地区内で一時停車したところを 4 人組の男に襲撃され、顔面に銃撃を受け重傷、所持品とレンタカーを奪われた。
- イ 【 Khayelitsha, Mitchells Plain 付近 】 11 月 7 日日中、ドイツ人観光客夫婦が同地区付近海岸線の道路 Baden Powell Drive を走行中、写真撮影のために一時停車して下車していたところ、Panga（大型のなた）と Zip Gun（手製銃）を持った男 2 人に襲撃され所持品を強奪された。
- ウ 【 Ocean View 付近 】 11 月 27 日、ケープタウン市内で開催されていたウルトラトレイルマラソンの国際大会中、走行中の参加選手 3 名がコース上で強盗被害に遭い、身に付けていた装備品を強奪された。数日前には同レースのトレーニングをしていた英国人ランナーが、テーブルマウンテンでナイフを突きつけられる強盗被害に遭っている。
- エ 【 Philippi 】 12 月 4 日、国際会議に出席していた米国人ビジネスマンが、レンタカーで Simon's town からケープタウン国際空港へ向かい走行中、ナビゲーションとして使用していたスマートフォンのマップアプリにより Philippi 地区を推奨された。同地区内で一時停車したところ男 3 人に銃を突きつけられたうえ暴行を受け、スマートフォンを強奪された。

(3) その他

ア 【 Sea Point 】 11 月 12 日日中、Sea Point Promenade で行われていたイスラエルに対する抗議集会において、一部の参加者が過激化し警察と衝突。催涙スプレー、スタングレネード（閃光手榴弾）、放水銃などが使用され強攻的に鎮圧する自体となった。4 名の参加者が逮捕された。

イ 【 Simon's Town, Cape Peninsula 周辺 】 12 月 19 日から 23 日にかけて大規模な山火事が発生し、炎上が継続した。幸い人的な被害はなかったが、広範囲で植生生物が焼失し、一部地域住民が避難を強いられた。

4 日本人安全対策のためにとった具体的措置

(1) 在留邦人へのお知らせ等の発出

在留邦人やたびレジ登録者に対し、安全対策情報を発信した。

(2) ケープタウン観光局（Cape Town Tourism）と安全リーフレット作成

渡航者に対する注意喚起とたびレジ登録の促進を目的として、当局と共同で安全リーフレットを作成し、ケープタウン国際空港をはじめ主要ホテル等に配布した。

(3) 治安機関への要請

当地治安機関に対し、邦人被害事件の捜査推進依頼と、犯罪ホットスポットの警ら強化を要請した。

(4) 語学留学生に対する治安ブリーフィングの実施

当地語学学校と連携し、新たに入学した邦人に対し、治安に関する個別ブリーフィングを実施した。